2027年度　武蔵野学院大学　国際コミュニケーション学部
総合型選抜第２回の「小論文」

試 験 科 目

①小論文（60点）

以下のテーマについて、試験日の当日に解答してもらいます。時間は50分です。
なお、解答の字数は400字以上～500字以内の予定です。

設問

日本では若者の政治参画が極めて限られている。

総務省の統計によれば、2026年2月衆議院議員総選挙では有権者全体の投票率は56.26％だが、世代別の投票率をみると、50代有権者の投票率が61.90％、60代が70.24％、70代以上が59.33％なのに対し、10代は43.45％、20代はわずか39.01％に留まっている。

それ以前の選挙でも同様の傾向であり、政治家の方もより多くの票が見込まれる中高年層の利益の方を優先し、若者の利益や意見が反映されにくくなる「シルバー民主主義」に陥ってしまうとの指摘もある。

このような現状を改善するために、あなたはどのようにすれば若者の主権者意識を高め、若者の政治参画がより活発になると思うか？具体的な方策に言及しながら論じなさい。